

治療審査委員会申請書類

患者ID : 0

患者氏名	0	生年月日	明治33年1月0日	年齢	0	性別	0			
診療科	0	区分	☐ 階病棟 ☐ 外来	申請医師名						
診断名				Stage	Performance Status					
告知内容										
治療方法	プロトコール名	オブジーボ+XELOX				告知Grade				
投与計画	身長	0	cm	体重	0	kg	体表面積	0	m ²	
	血清クレアチニン		ml/dl	Cockcroft-Gault 推算Ccr	性別無し	ml/min	※女性は0.85を掛けています			
	◎治癒切除不能な進行・再発の胃癌									
	オブジーボ	360	mg/body	day1						
	ゼローダ	2400	mg/日	(1日2回 1回 4錠)	Day1夕食後～15朝食後まで					
	オキサリプラチン	0	mg	(標準量:130mg/m ²)	Day1					
	インターバル	3週								
	Day1									
	①	5%糖液100ml	メイン用本体							
	②	オブジーボ	360	mg +	5%糖液100ml	30分以上かけて投与			※0.2μmインラインフィルター使用	
③	5%糖液50ml	プライミング・ルートフラッシュ用								
④	パロ/セロン点滴静注バッグ	0.75mg/50ml	+	アロリス235mg	1V	+	デキサート1.65mg<3A>	[4.95mg]		
		120ml/hr	30分かけて投与							
⑤	オキサリプラチン	0	mg	+	5%糖液500ml	+	デキサート1.65mg	1A	250ml/hr	
内服薬										
ゼローダ300mg 8錠/日 1日2回 朝・夕食後 14日間内服し1週間休薬する										
デカドロン錠4mgは省略 (症例に応じ追加;1回1錠 1日1回朝食後 2-3日目に内服)										
投与開始日 _____ 年 _____ 月 _____ 日										
併用薬の確認	併用禁忌 : 他のフッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍薬、フッ化ピリミジン系抗真菌薬 併用注意 : フェニトインの血中濃度上昇(中毒症状の発現)、ワルファリンの作用増強									
B型肝炎check	HBs抗原 () ⇒ HBc抗体 (), HBs抗体 () ⇒ HBV核酸定量 0.9L.IU/ml ()									
予測される副作用	CheckMate649試験にて10%以上に発現した副作用 (Grade3-4報告を一部抜粋) 悪心 (2.6%)、下痢 (4.5%)、嘔吐 (2.2%)、末梢性ニューロパシー (4.0%)、好中球減少 (15.1%) 血小板減少 (2.6%)、白血球減少 (2.9%)、ALT増加 (0.8%)、貧血 (6.0%)、疲労 (3.8%)、食欲減退 (1.8%) 重大な副作用; 肺臓炎 (2.2%)、発熱性好中球減少症 (2.0%)、脳梗塞、胃腸出血、腸間膜血栓症など									
備考										
採否	☐ 承認 ☐ 再検討 ☐ 不許可									

担当委員署名 _____

許可決定日時 _____ 年 _____ 月 _____ 日 有効期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日